

## 横地分類(改訂大島分類)

「移動機能」、「知的発達」、「特記事項」の3項目で分類し、  
以下のように表記する。

例：A1-C, B2, D2-U, B5-B, C4-D

E6	E5	E4	E3	E2	E1
D6	D5	D4	D3	D2	D1
C6	C5	C4	C3	C2	C1
B6	B5	B4	B3	B2	B1
A6	A5	A4	A3	A2	A1
戸 外 歩 行 可	室 内 歩 行 可	室 内 移 動 可	座 位 保 持 可	寝 返 り 可	寝 返 り 不 可

(移動機能)

### 〈知的発達〉

簡単な計算可  
簡単な文字・数字の理解可  
簡単な色・数の理解可  
簡単な言語理解可  
言語理解不可

#### 〈特記事項〉

C:有意な眼瞼運動なし  
B:盲  
D:難聴  
U:両上肢機能全廃  
TLS:完全閉じ込め状態

るには問題があります。それ  
でも、お・お・おの経験からは  
こうした数字が出てきていま  
すので、要医療型重症心身障  
害は年間12名程度の発生とし  
て、それに見合った規模を保  
たなければいけないと考えて  
います。もちろん、医療的ケ  
アを要さない重症心身障害も  
お・お・おの重要な福祉対象  
であり、その必要な規模は保  
するつもりです。



### すばるの 日常生活紹介 中村 里枝子

Aさん(横地分類A3)は  
抱っこをすると腕を動かす、  
職員の手や腕に触れることが  
あります。起き上がりこぼし  
や風船を弾いて手ごたえを楽  
しむ様子が見られます。音の  
出るものに興味を示し、楽器  
を鳴らしている所に近づいて  
見ている様子もあります。  
職員がウクレレの音を出す  
と、見えるように体の向きを

変えて、ウクレレの音をジツ  
と聞いています。音を1音ず  
つだし、最後にまとめて弦を  
弾いて響かせると楽しそうに  
笑い、体を寄せてきました。  
続けて音を出していると、そ  
の様子をじつと見ていました  
が、自分からウクレレの近く  
に体をぐいと動かし、左の  
腕を弦に引つ掛けて音を出そ  
うとしました。しかし弦をな  
かなか弾くことが出来ず、音  
が鳴りません。腕を弦と弦の  
間に差し込み弦に触れても、  
腕の小さな動きでは音が出ま  
せん。職員が腕の動きにあわ  
せたタイミングで、ウクレレ  
を動かすと小さく音が鳴りま  
した。音が鳴ると「あつ」と  
いう表情になり視線が動きま  
した。腕を動かし音が出るこ  
とを繰り返していると、腕  
の動きが大きく力強くなり、  
徐々に職員が手伝わなくても  
自分の力で音が出せるよう  
になりました。音が鳴ると響く  
音をジツと感じている様子で  
目を上の方に向け体の動きを  
止めていました。職員と目が  
合うと顔をクシャッとさせて  
嬉しそうな表情です。何度も  
自分で弦を弾き、弾いている  
間は少し真剣な表情をして弦  
の感触と音を楽しんでいま  
した。音を鳴らそうとしている  
意欲を感じました。

Bさん(横地分類A1)は  
絵本を持っていくと職員と絵  
本に視線を向け嬉しそうにし  
ます。「だるまさんと」の絵  
本を読みました。はじめは短  
いリズムカルな語りに合わせ  
てめくられていくページの動  
きで笑っていましたが、徐々  
に真顔になり集中した様子で  
絵を見るようになりました。  
見開きのページに並んだ小さ  
な6個のいちごさんの挿絵を  
左右に視線を動かして見てい  
ました。ページのめくると右  
側に大きな赤いだるまさんと  
いちごさんの挿絵、左側には  
白い画面に黒い太字で「ペ  
こつ」の擬音が現われました。  
赤く丸い絵と黒い文字、それ  
ぞれをじつと見つめていま



Aさん(横地分類B6)は、  
職員が歌を歌っていると、近  
寄ってきて耳を傾けます。リ  
ズミカルな明るい曲には体幹  
を前後に大きく揺らしなが  
ら、楽しそうに聞いていま  
す。しっとりとした曲の時には、  
体の動きを止めじつとして聞  
き入る様子が見られます。そ  
れぞれの歌の雰囲気によつて

### だいちの 日常生活紹介 仲山 利恵



た。白い背景に描かれた赤や  
黒の模様が散らばったりくっ  
ついたりするような変化に面  
白みを感じているようでした。